

喉頭摘出術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師

配付日

| | 入院:1病日 | 2病日 | 3~4病日 | 5~9病日 | 10~14病日 | 15~24病日:退院 |
|-------|---|---|---|--|--|---|
| | 手術1日前 | 手術当日(手術前) | 手術当日(手術後) | 手術後1~2日目 | 手術後3~7日目 | 手術後8~12日目 |
| 達成目標 | ・手術後の経過について理解できる | | ・痛みによる苦痛がない ・動悸がない ・呼吸困難がない | | | ・退院指導の内容を理解できる ・自分で痰の吸引ができる |
| 内服 | ・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します | | | | | |
| 手術 | | 手術  | | | | |
| 注射 | | ・2番目以降の手術の方は、病棟で点滴をします  | | | | ・医師の指示後、点滴を抜きます |
| 検査 | ・採血  ・身長・体重測定  | | | ・採血 (手術後1日目)  ・レントゲン (手術後1日目) | ・採血 (手術後3日目、5日目、7日目)  | ・食道造影(手術後13日目) |
| 処置 | | ・弾性ストッキングを着用します | ・心電図、酸素飽和度モニターをつけます ・フットポンプをつけます | | ・心電図、酸素飽和度モニターを外します | ・歩行後は、弾性ストッキングとフットポンプを外します |
| | | | ・手術室で鼻から胃に管を入れます | | | ・食道造影検査で問題がなければ、胃に入っている管を抜きます |
| | | | ・手術室で尿の管を入れます。その後、医師の指示で抜きます | | | |
| | | | ・手術室で気管カニューレを入れます | ・気管カニューレを抜きます | | |
| | | | ・手術室で創部に管を入れます | ・創部の処置をします(毎日) ・状態に合わせて管を抜きます  | | |
| 食事 | ・制限はありません | ・飲食はできません | | ・鼻から入っている管より、流動食を注入します ・飲食はできません | | ・食道造影検査で問題がなければ、流動食から始めます |
| 活動・安静 | ・制限はありません | ・トイレ以外は病室でお過ごしください | ・ベッド上で安静にお過ごしください ・医師の許可でトイレ歩行ができます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください | ・制限はありません | | |
| 清潔 | ・シャワー浴ができます  | ・シャワー浴はできません ・手術までに洗面を済ませてください | | ・看護師または看護補助者が身体を拭きます ・下半身はシャワー浴ができます ・洗髪は、看護師または看護補助者が介助します ・口腔ケアは看護師が介助します | ・創部の管が抜けた後、医師の許可が得たらシャワー浴ができます ・気管孔周囲を清拭し、清潔に保ちます | |
| リハビリ | | | | | | |
| 説明 | ・医師が治療の説明をします ・手術室の看護師が、手術の経過と諸説明をします ・入院オリエンテーションを行います ・患者用クリニカルパスを用いて、治療スケジュールについて説明します | | ・医師が手術後の説明をします  | | | ・看護師が、「喉頭摘出術を受けられる患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します ・自分で痰を吸引する練習を行います |
| その他 | ・手術、麻酔の同意書は職員にお渡しください ・看護師が手術の必要物品を確認します【必要物品】 ・T字帯1枚 ・バスタオル1枚 ・曲がるストロー ・スプーン ・筆談用のメモ帳とペン、又は文字壁 ・お化粧品は落としてください  | ・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、7階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください | ・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・治療に必要な管が入っていますので、引っ張らないように注意してください  | | | なんでもご相談ください  |

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。